



やる気いっぱい
やさしさいっぱい
元気いっぱい
明るく楽しい学校

学校だより NO. 4
千葉市立金沢小学校
令和5年7月14日

「楽しく充実した44日間に」

校長 千葉 秀雄

7月は個人面談へのご協力ありがとうございました。一人一人の子供たちの様子を伝えさせていただき、保護者の皆さまからの話もおうかがいすることができ、貴重な時間となりました。保護者の皆さまと学校が同じ方向を向いて、本人を支えていく姿勢をこれからも大切にしていきます。

今日は夏休み前最終日ということで、全校集会をテレビ放送で行いました。そこで私のほうから改めて「優しい人になる」ことについて全校の子供たちに伝えました。1年生は用紙でのアンケートに答えてもらい、2年生以上は全員ギガタブを使用して、現在の気持ち（4月から比べて友達に対して優しく接しているか、友達は優しくなったか等の意識）をGooglefoamsにて回答してもらい、校内放送中にリアルタイムで集計しました。この回答を基に、夏休み明けには数値での目標を掲げ、今年度末に「みんなが優しい金沢小」にどれだけ近づけたのかを検証し、それを私自身の評価とすることを宣言しました。何度もお伝えしていますが「友達にも自分にも優しい子供になる」を合い言葉に、子供たちを育てていきたいと考えています。私の今年が一番の願いです。大人の姿から子供たちには学んでもらいたいと思います。優しさに関するご家庭でのご協力とともに、今後ともご支援をお願いします。

さて、いよいよ明日から子供たちが大好きな夏休みが始まります。今年は夏休みに入る直前に、猛暑が原因で熱中症による小学生の緊急搬送のことや小学校への自動車の乱入事件など、子供たちの命に関わるようなニュースが続きました。子供たちの命を守るために、私どもは常に危機管理意識を強くもって子供たちに向き合うことを、再認識するような機会となりました。夏休み中はご家庭がその役割を中心に担っていただきます。交通事故や水の事故、商業施設などでのトラブルなどにアンテナを高くしていただきたいと思います。楽しく充実した44日間となりますように・・・

今後の行事予定

<h2>夏季休業</h2> <h1>7月15日(土)</h1> <h1>~8月27日(日)</h1>	◆◆◆◆◆<8月の主な予定>◆◆◆◆◆
	28日(月) 全校集会 特別日課 下校 29日(火) 給食開始 31日(木) 委員会活動
	◆◆◆◆◆<9月の主な予定>◆◆◆◆◆
	5日(火) 特別日課 下校 1年 2~6年 7日(木) クラブ活動 11日(月) 避難訓練(不審者) 12日(火) 特別日課 下校 13日(水) 特別日課 下校 14日(木) 特別日課 下校 秋の歯科検診(2年5年のぞみ) 19日(火) 市教研 特別日課 下校 20日(水) 5年移動教室(~22日) 26日(火) フレンドタイム 28日(木) 秋の歯科検診(3年6年) 29日(金) 秋の歯科検診(1年4年)
	◆◆◆◆◆<10月の主な予定>◆◆◆◆◆
	3日(火) フレンド遠足 4日(水) 給食終了 5日(木) 前期終業式 下校

ちば夢チャレンジ☆パスポート・プロジェクト

千葉ロッテマリーンズ公式戦観戦実施について、詳しくはこちらをご覧ください。→



夏季休業中の学校閉庁日について

児童生徒の心身の健康増進及び家族と過ごす時間の確保のため、そして教職員の心身のリフレッシュと休暇取得促進を図るため、夏季休業中に「学校閉庁日」を定めます。

本市の学校閉庁日を下記のとおり実施いたしますので、御理解、御協力くださいますようお願いいたします。

金沢小学校閉庁期間 令和5年8月9日(水)から8月15日(火)

緊急の連絡先（電話による相談・連絡窓口）

<教育・子どもに関して>

- ・千葉市教育相談ダイヤル24 電話 0120-101-830 (24時間)
- ・24時間子どもSOSダイヤル 電話 0120-0-78310 (24時間)
- ・千葉市児童相談所
 - 東部児童相談所(中央・若葉・緑区) 電話 043-277-8820 (24時間)
 - 西部児童相談所(花見川・稲毛・美浜区) 電話 043-277-8821 (24時間)

<千葉市全般に関して>

- ・千葉市役所コールセンター 電話 043-245-4894
 - ※平日 8:30~18:00
 - 土・祝・休日(日曜日を除く)・年末年始 8:30~17:00
- ・千葉市役所代表電話 電話 043-245-5111
 - ※内容に応じて適切な部署へ電話を取り次ぎます。
 - ※開庁時間 8:30~17:30 以外は守衛室につながります。

生成AIの教育利用に対する考え方について

現在、人工知能AIの様々な分野での活用方法が話題となっています。その中でも、ChatGPTなどの対話型生成AIは、人間と自然に会話をしているかのような応答が可能であり、文章作成や翻訳など、民間企業等では多岐にわたる活用が広まりつつあります。

一方、教育現場における生成AIの利用については、文部科学省のガイドライン(7月4日発表)において「限定的な利用から始めることが適切である」とされ、例えばAIの利用を想定していないコンクール作品やレポートなどについて、生成AIによる生成物をそのまま自己の成果物として応募・提出することは適切ではないことなどが示されています。

これを受け、「自ら考える力を育成する」観点から、夏季休業中の課題(※1)等においても、例えばAIの回答をコピーして提出することなどが無いよう、ご家庭のご理解とご配慮をお願いいたします。

- ※1 課題の例
- ・日記や読書感想文
 - ・探究活動(自由研究など)のレポートや考察
 - ・校内コンテスト用ポスター(画像生成AIを利用したもの)

児童の送迎について

児童の登下校の送迎のために、校門前の住宅地の路上に駐停車される保護者の方が多く、近隣の方々がお困りだと何度もご意見をいただいております。先日は、縦列で駐車できる場所がなかったため、二重駐車となり、反対側車線が通れないことがありました。千葉市の小学校は、徒歩での通学が前提となっています。それぞれご事情があるかと思いますが、今日だけだから、他にもそうしている人がいるから、子供が言うから・・・という考えが広まってしまいますと、これまで以上に地域に迷惑をかけてしまいます。登下校を自分で行うことは、自立に向けての第一歩となる、とても重要なことと考えております。今一度、ご一考をお願いし、改善されることを望んでいます。

なお、骨折や病気などのための送迎につきましては、対応しますので、教頭までご連絡ください。